

NXPowerLite™

デスクトップエディション

はじめに

NXPowerLite (NX パワーライト) は、画像を含んだ容量の大きな Microsoft® Office ファイル (Word、Excel®、PowerPoint®)、PDF ファイルおよび JPEG ファイルを、ファイル形式はそのまま、最大 50 分の 1 に圧縮します。

操作はとても簡単。軽量化したい Office ファイル、PDF ファイル、JPEG ファイルを NXPowerLite アイコン上にドラッグ & ドロップし、圧縮レベルを選択して [最適化] ボタンをクリックするだけです。NXPowerLite は、ファイル内を自動的に解析して、貼り付けられている画像や他のアプリケーションで作成されて埋め込まれたオブジェクトおよびプライベートデータを、それぞれに最適なサイズやデータ形式で圧縮します。また、ZIP ファイル内に含まれた Office ファイル、PDF ファイルおよび JPEG ファイルを軽量化することも可能です。

動作環境

対応 OS:

Microsoft® Windows® XP (32bit)、Vista (32bit)、7 (32bitおよび64bit)

対応ファイル形式:

Microsoft® Word、Excel®、PowerPoint®形式のファイル (Microsoft® Office 97-2010 で作成されたファイルに対応)

PDF ファイル (バージョン X (10) 以前の Adobe Acrobat を使用して作成された PDF のバージョンが 1.3 から 1.7 Extension Level 5 までのファイル ※バージョン X (10) で作成可能な PDF バージョン 1.7 Extension Level 8 は未対応)

JPEG ファイル

ZIP ファイル (上記の各ファイルを含むもの)

Microsoft Office や Adobe Acrobat が PC にインストールされている必要はありません。ただし、一部の Word ファイルは、Microsoft Word がインストールされている場合に、よりファイル容量が削減される場合もあります。

連携機能は Office 2002-2010 に対応しています。

※ Office 2010 64bit (Outlook 含む) および Microsoft Windows 64bit の OS 上にインストールされた Windows メールとの連携は未対応です (Office 2010 64bit で作成されたファイルの軽量化は可能)。

インストール

インストーラをダブルクリックして、画面の指示に従ってインストールを進めます。その際は、標準インストール、カスタム、完全インストールを選択可能です。

標準インストール

一般的なプログラム機能をインストールします。通常はこちらを選択します。

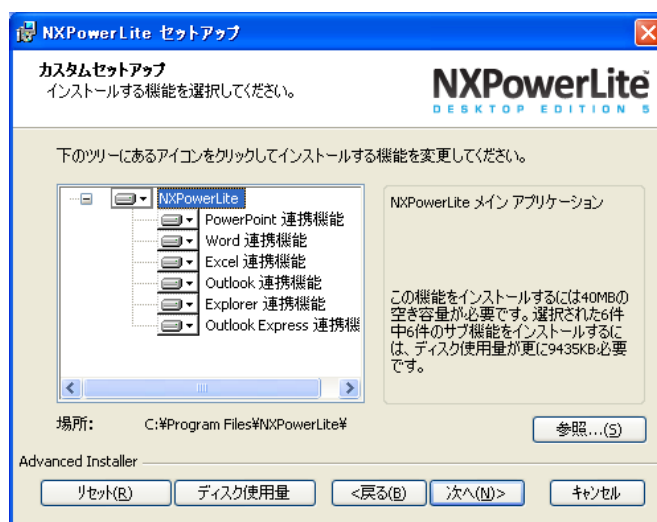
カスタム

インストールする機能を自由に選択することができます。

完全インストール

プログラムの全ての機能をインストールします。

カスタムを選択すると、以下のダイアログが表示されます。



PowerPoint連携機能

NXPowerLiteの起動メニューをPowerPoint 2002-2003の[ファイル]メニューに追加します。PowerPoint 2007-2010の場合は、[アドイン]タブに起動メニューが追加されます。

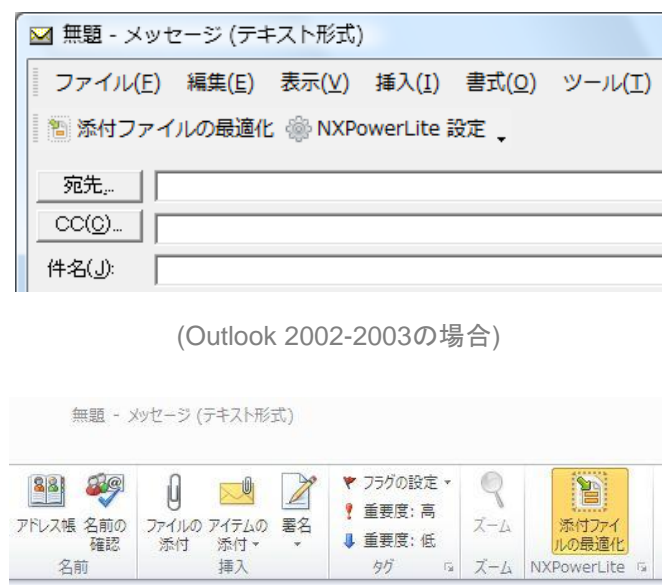
Word連携機能

NXPowerLiteの起動メニューをWord 2002-2003の[ファイル]メニューに追加します。Word 2007-2010の場合は、[アドイン]タブに起動メニューが追加されます。

Excel連携機能

NXPowerLiteの起動メニューをExcel 2002-2003の[ファイル]メニューに追加します。Excel 2007-2010の場合は、[アドイン]タブに起動メニューが追加されます。

Outlook連携機能



(Outlook 2002-2003の場合)

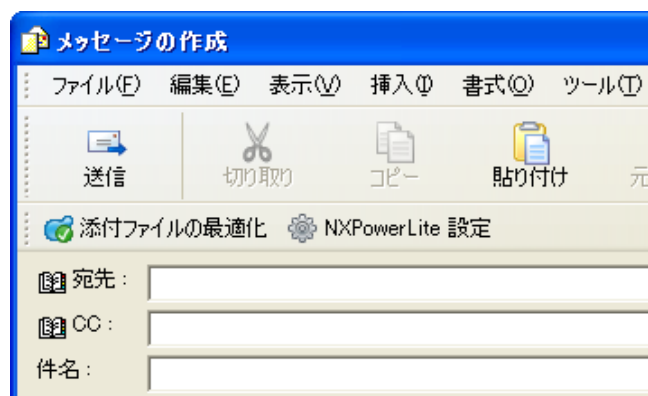
(Outlook 2007-2010の場合)

Outlook の電子メールに Office ファイル、PDF ファイル、JPEG ファイルまたはそれらのファイルが含まれている ZIP ファイルが添付されている場合に、送信前に軽量化するオプションを追加します (Outlook 2002-2010 に対応)。

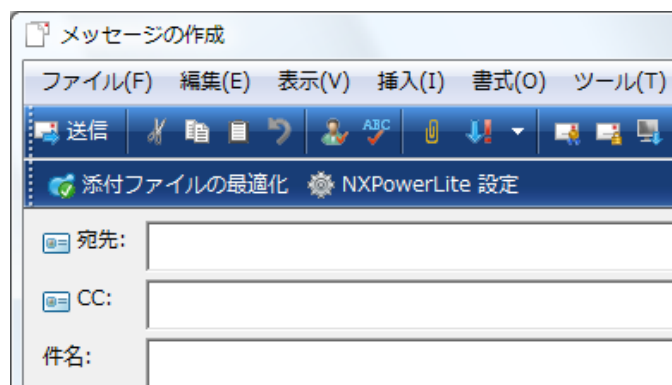
Outlook 上からファイルの軽量化を行う場合は、Outlook の新規メッセージ作成画面上に表示される[添付ファイルの最適化]ボタンをクリックすることにより、[有効]、[無効]を選択することが可能です。Outlook 2007-2010 の場合、ボタンがオレンジ色に反転している状態が[有効]となります。また、

[NXPowerLite 設定]ボタン(Outlook 2002-2003 の場合)または[NXPowerLite 設定]ボタン右下の小さな矢印ボタン(Outlook 2007-2010 の場合)をクリックすると、各種の設定を行うことが可能です。なお、Outlook 2007-2010 では、[NXPowerLite]タブから設定を行うことも可能です。

Outlook Express / Windows メール連携機能



(Outlook Expressの場合)

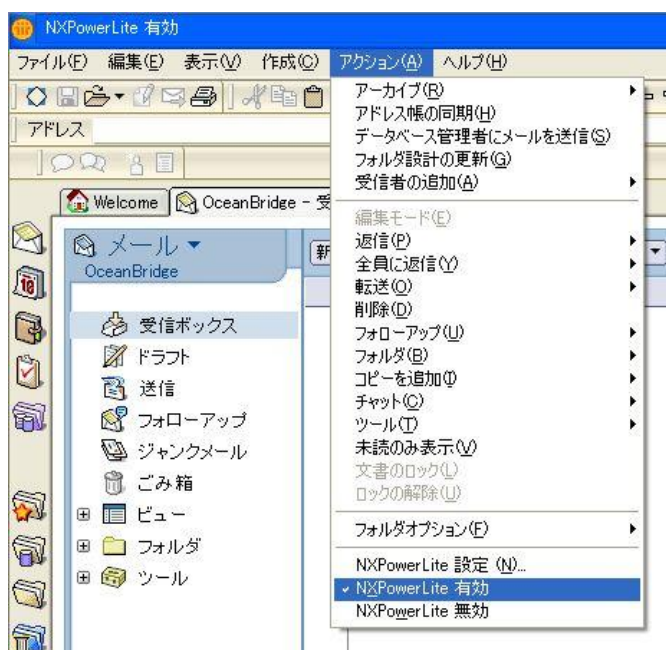


(Windows メールの場合)

Outlook Express および Windows メール の電子メールに Office ファイル、PDF ファイル、JPEG ファイルまたはそれらのファイルが含まれている ZIP ファイルが添付されている場合に、送信前に軽量化するオプションを追加します (Outlook Express 6 および Windows メール 6 に対応)。

Outlook Express および Windows メール 上からファイルの軽量化を行う場合は、新規メッセージ作成画面上に表示される[添付ファイルの最適化]ボタンをクリックすることにより、[有効]、[無効]を選択することが可能です。また、[NXPowerLite 設定]ボタンをクリックすると、各種の設定を行うことが可能です。

Lotus Notes連携機能



Lotus Notes クライアントの電子メールに Office ファイルが添付されている場合に、送信前に軽量化するオプションを追加します (Lotus Notes クライアント バージョン 6、7、8 に対応)。Lotus Notes クライアント上からファイルの軽量化を行う場合は、Lotus Notes のメインウィンドウおよびメッセージ作成画面で、[アクション]メニューより、[NXPowerLite 有効]、[NXPowerLite 無効]のどちらかを選択することができます。

Explorer 連携機能

Windows エクスプローラ上でファイルを右クリックした際に表示されるメニュー内に NXPowerLite 起動メニューを追加します。

シリアルナンバー

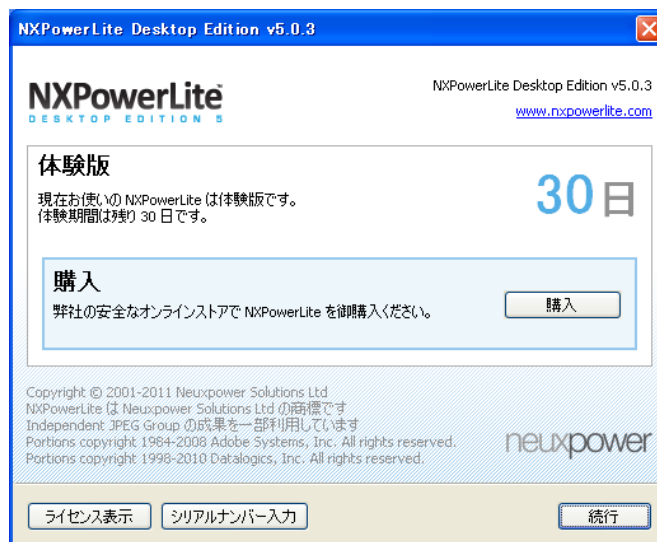
NXPowerLite 体験版は製品版と同じ機能を 30 日間無料でお試しいただけます。お好きなだけ軽量化を行うには、[ヘルプ]メニューより[NXPowerLite のバージョン情報]を選択し、NXPowerLite ウィンドウ上の[購入...]ボタンをクリックし、製品版を購入して 25 桁のシリアルナンバーを入手していただく必要があります。同ダイアログ上の[シリアルナンバー入力]ボタンをクリックし、名前とシリアルナンバーを入力することで、NXPowerLite を製品版として使用可能となります。

NXPowerLite の使用方法

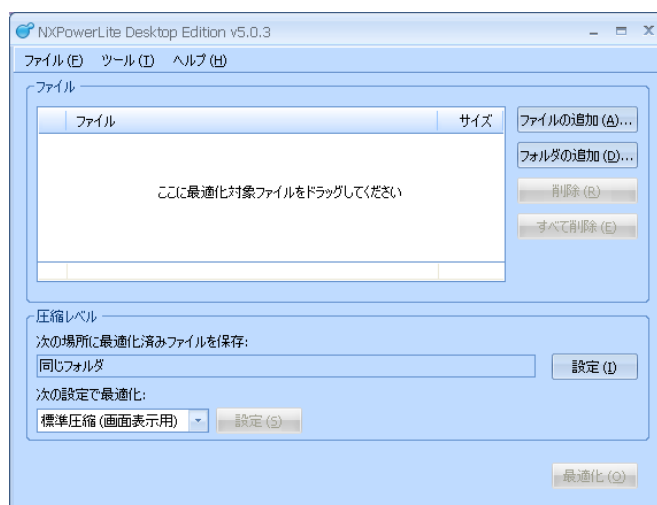
1. NXPowerLite を起動します

NXPowerLite アイコンをダブルクリックするか、同アイコン上に希望のファイルをドラッグ & ドロップして起動します。また、連携機能を使用すれば、Word、Excel、PowerPoint のファイルメニュー内、またはエクスプローラ上でのファイルの右クリックメニュー内より NXPowerLite を起動することができます。

ライセンスを購入していない場合 (体験版として使用している場合) は、下図のダイアログが表示されますので、[続行] ボタンをクリックします。



2. 軽量化する Office ファイルを選択します



軽量化するファイルをメインウィンドウ上にドラッグアンド

ロップするか、[ファイルの追加...]または[フォルダの追加...]ボタンをクリックして、軽量化するファイルを選択します。選択したファイルを削除したい場合は、ファイルを選択して[削除]ボタンをクリックします([削除]ボタンは、対象ファイルを選択すると使用可能になります)。

複数のファイルを選択する際には、[フォルダの追加...]ボタンを使用すると、指定されたフォルダ直下にある軽量化可能なすべてのファイルを一括で追加することができます。

3. 圧縮レベルを選択します



NXPowerLiteでは、4種類の圧縮レベル(標準圧縮、高画質圧縮、モバイル機器用圧縮、カスタム圧縮)を選択することができます。

圧縮レベルは、NXPowerLiteメインウィンドウの[圧縮レベル]セクションで、ドロップダウンリストより選択できます。

標準圧縮 (画面表示用)

初期設定の圧縮レベルです。モニターやプロジェクタでファイルを開覧する場合にお勧めです。その他のディスプレイでも、高品質にファイルを開覧できますが、高解像度のモニターで閲覧する場合や高画質印刷を行う場合には適しない場合もあります。

高画質圧縮 (印刷用)

ファイルをフルカラー印刷したい場合や画像の品質を維持したい場合は、[高画質圧縮]を選択します。この方式では、ファイル中の画像はリサイズされませんので、高画質を維

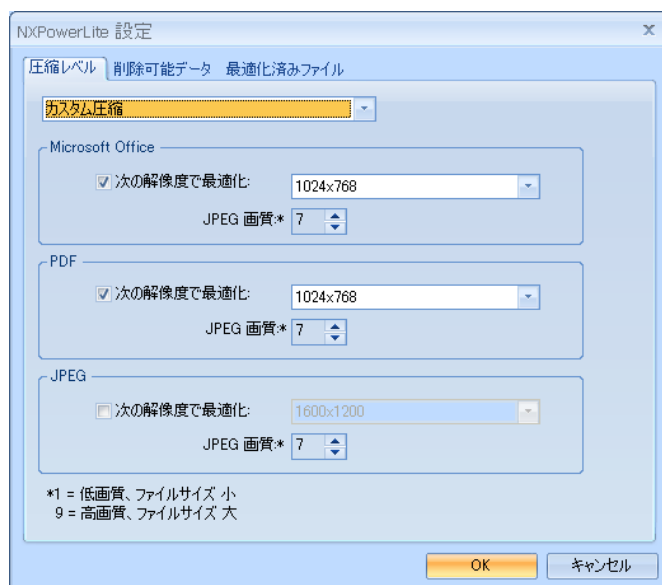
持できます。ただし、他の圧縮レベルに比べて、ファイル容量は大きくなります。

モバイル機器用圧縮

携帯情報端末や、OfficeファイルおよびPDFファイルに対応したビューワ機能を実装した携帯電話などでファイルを開覧したい場合には、[モバイル機器用圧縮]を選択します。小さいディスプレイでの閲覧や回線速度が遅い携帯端末へファイルを送るのに便利です。低い解像度に変更されるため、大きなディスプレイで表示すると、画像が粗く見える場合があります。

カスタム圧縮

圧縮形式などの軽量化に関わる様々な項目を任意に設定したい場合には、[カスタム圧縮]を選択します。カスタム圧縮レベルを選択すると、圧縮レベルドロップダウンリスト右側に配置されている[設定]ボタンが選択可能な状態になります。[設定]ボタンをクリックすると、以下のダイアログが表示され、様々な軽量化設定が行えます。



[圧縮レベル]タブ

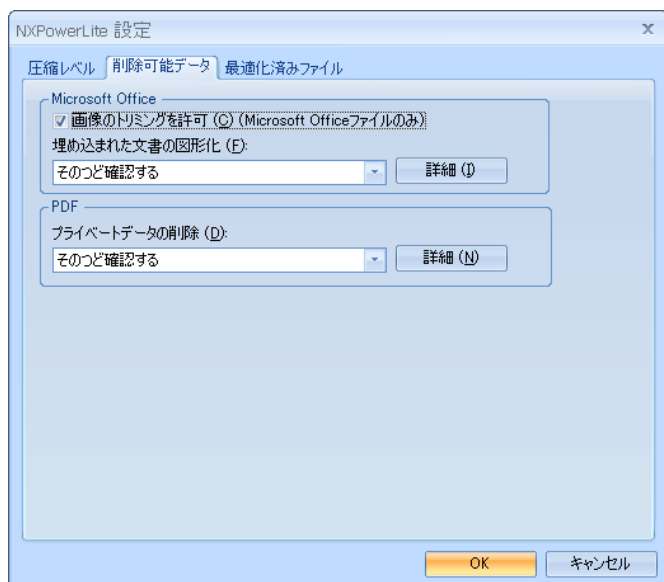
以下の設定項目は、Microsoft Officeファイル、PDFファイル、JPEGファイルのそれぞれのファイル形式に対して個別に設定することが可能です。

次の解像度で最適化

このオプションを使用すると画面にファイルを表示する際の解像度にあわせて画像を軽量化することができます。初期状態では、1024 x 768ピクセルに設定されています。ある解像度を選択して軽量化したファイルを、より高い解像度で表示すると、ファイル中の画像が少しぼやける場合があります。

JPEG画質

このオプションでは、ファイル内の画像をJPEG圧縮する際の画質を設定します。値が大きいくほど画質は高くなりますが、あわせてファイル容量も大きくなります。初期値は[7]に設定されています。



[削除可能データ]タブ

画像のトリミングを許可 (Microsoft Officeファイルのみ)

[画像のトリミングを許可]チェックボックスにチェックを入れると、トリミングツールで調整された画像を検出し、トリミングされた部分のデータを削除します。これによりファイル容量は削減されますが、削除された画像データを復帰させることはできません。

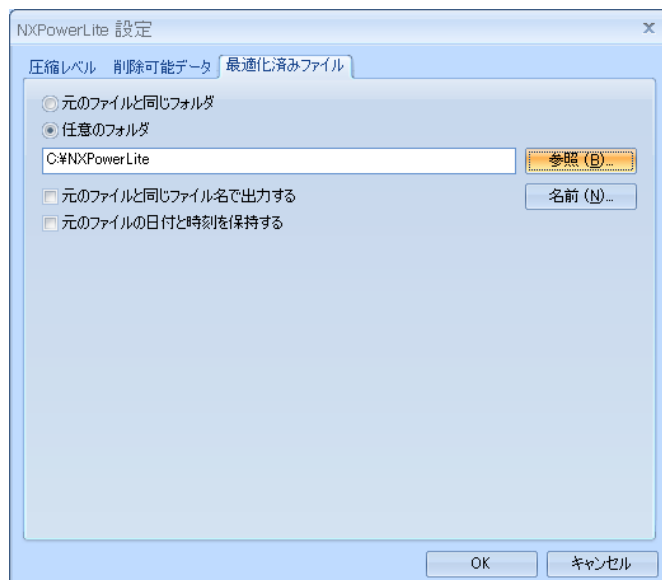
埋め込まれた文書の図形化

NXPowerLiteは、Microsoft Excelの表など、ファイルに埋め込まれた文書を図形に変換することができます。図形に変換を行うとファイル容量は大幅に減りますが、変換された

埋め込み文書は再編集できなくなります。また、Officeファイル中に文書を埋め込むと、全てのユーザが埋め込まれたファイルにアクセスできるようになります(例えば、Excel内のセル1つを埋め込んだ場合でも、閲覧者はExcelスプレッドシート全体にアクセス可能になります)。その為、埋め込まれた文書を図形化することにより、セキュリティを高めることができます。この設定は、[実行しない]、[常に実行]、[そのつど確認する]のいずれかを選択することが可能です。[詳細]ボタンをクリックすると、図形化処理の詳細が表示されます。

プライベートデータの削除

NXPowerLiteは、PhotoshopなどのPDFファイルの作成および編集が可能なアプリケーションで追加された、レイヤ情報などのプライベートデータを削除することが可能です。プライベートデータを削除するとファイル容量は減りますが、削除されたデータを使用して編集を行うことはできなくなります。なお、各アプリケーションでの基本的な編集は可能です。この設定は、[実行しない]、[常に実行]、[そのつど確認する]のいずれかを選択することが可能です。[詳細]ボタンをクリックすると、プライベートデータ削除の詳細が表示されます。



[最適化済みファイル]タブ

元のファイルと同じフォルダ

軽量化済みファイルを原本ファイルと同じフォルダに保存し

たい場合は、このオプションを選択します。また、このオプションを選択した場合、[元のファイルと同じファイル名で出力する]オプションは無効になります。

任意のフォルダ

軽量化済みファイルを原本ファイルと違うフォルダに保存したい場合は、このオプションを選択します。[参照]ボタンをクリックして、任意のフォルダを選択します。

元のファイルと同じファイル名で出力する

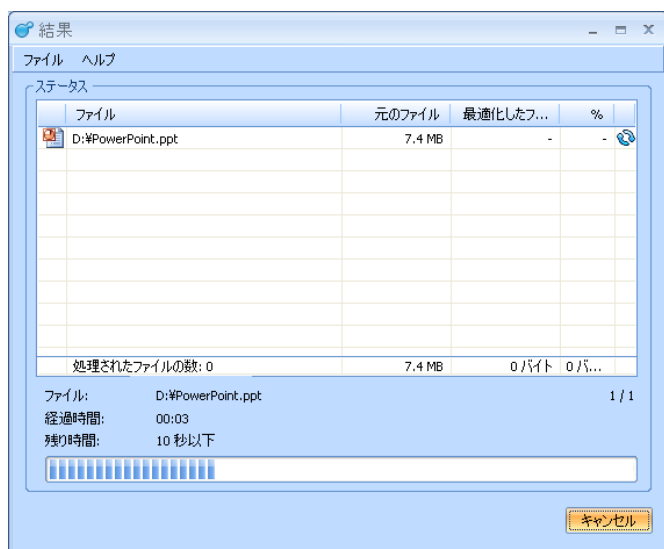
このオプションでは、軽量化済みファイルの出力先を原本ファイルと異なるフォルダに設定した場合に、原本ファイルと同じファイル名で出力することが可能になります。また、[名前]ボタンをクリックすると、軽量化済みファイルに追加する文字を設定することができます。[前/後ろ]ラジオボタンでは、ファイル名に対する文字列の挿入位置を指定できます。デフォルトでは、原本のファイル名の後に“(NXPowerLite)”が追加されます。

元のファイルの日付と時刻を保持する

[元のファイルの日付と時刻を保持する]チェックボックスにチェックを入れると、軽量化後のファイルに対して、元ファイルのタイムスタンプが継承されます。

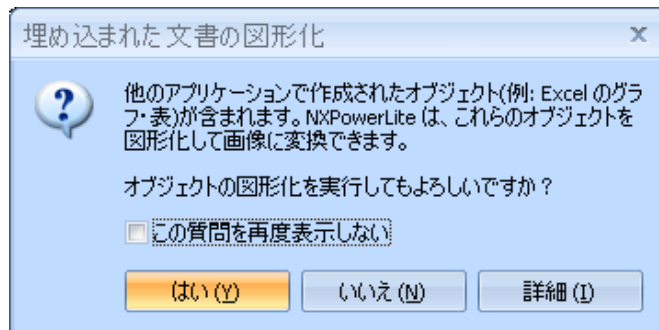
4. ファイルの軽量化を実行します

ファイルと圧縮レベルの選択が完了したら、[最適化]ボタンをクリックします。軽量化処理の進行状況が、下記のダイアログに表示されます。



[キャンセル]ボタンをクリックすると、軽量化処理をキャンセルすることができます。

NXPowerLiteの設定によっては、軽量化の処理中に以下のダイアログが表示されることがあります。



NXPowerLiteは、Microsoft Excelの表など、ファイルに埋め込まれた文書を、図形に変換することができます。図形変換を行うと、ファイル容量は大幅に減りますが、図形変換した埋め込み文書は再編集できなくなります。埋め込み文書を編集する必要がなければ、[はい]ボタンをクリックして、文書を図形化することをお勧めします。

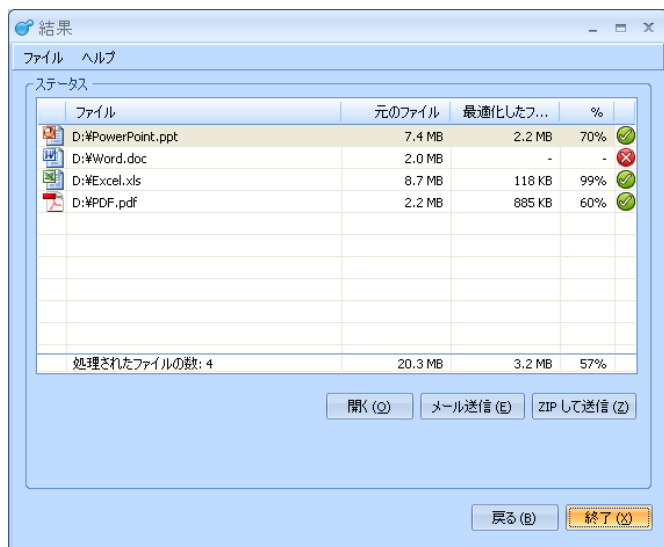
5. バッチ処理

軽量化対象として複数のファイルが選択されている場合は、NXPowerLiteはバッチ処理モードで動作します。



6. 軽量化結果が表示されます

軽量化処理が終了すると、ファイル圧縮率などの軽量化結果が表示されます。



正しく軽量化が終了すると、[結果]ダイアログ右側に緑色のマークが表示されます。

赤色のアイコンが表示された場合は、軽量化が正しく行われなかったことを意味します。通常は、そのファイルがすでに軽量化されていたり、画像や埋め込まれた文書が存在しない、またはエラーが発生したことを意味します。エラーの発生したファイルを選択してハイライト表示させ、[操作]内の[詳細]ボタンをクリックすると詳しい理由が表示されます。

[開く]ボタンをクリックすると、選択されたファイルが対応するアプリケーションで開きます。

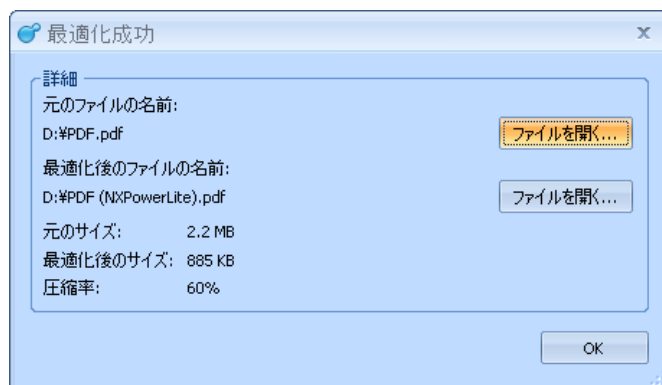
[削除]ボタンをクリックすると、選択されたファイルが削除されます。

[メールで送信]ボタンをクリックすると、既定のメールプログラムから、軽量化済みのファイルが添付されたメールを作成することができます。

[ZIP圧縮してメールで送信]ボタンをクリックすると、軽量化後のファイルは、ZIP形式で圧縮された上でメールに添付されるので、ファイルサイズを更に縮小することが可能です。

軽量化済みファイルに対する右クリックメニューからは、ファイルの参照や削除、または変換結果の詳細を確認することができます。これらの項目は、[ファイル]メニューからもアク

セスが可能です。



[詳細]ダイアログで[ファイルを開く...]ボタンをクリックすると、原本、または軽量化後のファイルが、関連付けられたアプリケーションで表示されます。

サポート

不明点や不具合などがございましたら、下記NXPowerLite FAQページをご参照ください。

URL: <http://www.nxpowerlite.jp/support/>

FAQをご覧になっても問題が解決しない場合や、その他詳細につきましては、以下のページのお問い合わせフォームよりご連絡ください。

URL: <http://www.nxpowerlite.jp/about/contact-us/>

NXPowerLiteに関するお問い合わせはメールのみになりません。電話でのお問い合わせは受け付けておりませんのでご了承ください。

NXPowerLite 開発元



Neuxpower Solutions Ltd.

Studio 400 Highgate Studios 53-79 Highgate Road,
London NW1 1TL, United Kingdom

URL: <http://www.neuxpower.com/>

NXPowerLite 国内総販売代理店

株式会社オーシャンブリッジ

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-8-3
TOC第1ビル9F (旧渋谷安田ビル)

URL: <http://www.oceanbridge.jp/>

E-mail: nxpowerlite@oceanbridge.jp

